



ふれあい

fureai

59号

令和5年10月20日発行 第59号 発行／総合青山病院(0533)73-3777 印刷／株式会社印刷所

<https://www.aoyama-hp.or.jp>

感染経路は大きく分けて2つあります。1つは虫歯になり歯の神経まで進行すると、そこから歯根と呼ばれる歯の根や、歯槽骨と呼ばれる歯を支える骨、さらにその周囲の筋肉、組織隙、顎の骨までおぶ経路です。もう一方は歯と歯肉の間の歯周ポケットから細菌が侵入して、周囲の組織まで感染

感染の波及経路について

重篤化する
と急速に病
状が進行し、
しばしば致命
的となる場合
があります。



(図1)

今回は口腔領域のお話です。歯や歯肉から細菌が入り、腫脹、疼痛が生じることがあります（図1）。これを歯性急性炎症と言います。例えば、虫歯や歯周病が重度に進行すると、細菌性の炎症が周囲の組織まで波及し、腫脹、疼痛が生じます。



ホントは恐ろしい歯性感染症

歯科口腔外科 部長 松下嘉泰

がおよぶ経路です。重症化する炎症の原因として多いのは、智歯（親知らず）や下顎の奥歯で喉に近い歯です。とりわけ智歯（親知らず）は、喉に近いため、炎症が重症化すると、咽頭、頸部に波及しやすく、最も炎症が重篤化した場合、心臓周囲の縦隔に波及し、致命的となる場合が出てきます（年齢に関係なく、若い方でも致命的となつたことがあります）。

症状について

炎症の波及程度や病期により症状は異なりますが、急性炎症は局所症状として発赤、熱感、腫脹、疼痛、さらに開口障害、咀嚼障害、嚥下障害などの機能障害が強く発現します。急性炎症の末期では膿瘍と呼ばれる膿が溜まることがあります。

また、近年、歯が原因の慢性炎症と糖尿病、狭心症、心筋梗塞、脳梗塞等の全身疾患との関連性も指摘されています（図2）。

治療について

かかりつけ歯科で定期的に健診を受け、感染した歯は早期に治療しておきましょう。また、智歯（親知らず）は早期に抜歯した方が良いため当科にご相談ください。智歯抜歯は外科処置となります。当科では入院鎮静下で一度に全ての智歯（親知らず）を怖くなく抜歯することができます。



(図2)





五社稻荷交差点



職員駐車場

6月2日(金) 本年6月2日からの大暴雨により、本院は大きな被害を受けました。今回の水害についての経過を写真とともに説明します。

午後6時半ごろには病院周囲の道路が完全に冠水して、バスでの移動も困難となり、陸の孤島状態となってしましました。当然職員の勤務交代・

移動も困難となり、病院に残った職員は継続して勤務にあたることになりました。また病院の周囲にある職員駐車場は完全に水没してしまいました。

午後7時半ごろには病院内はまだ浸水を認めませんでしたので、病院周辺の道路で車が水没した一般の方(20人程度)にロビーを開放して避難場所としました。しかし午後9時半ごろには病院本体への浸水の危険が高まり、1階の医療機器、パソコンなど、移動可能なものは2階または机の上などを避難させ、職員、一般の方も2階へ避難しました。午後10時ごろ院内への浸水が始まり、病院内のエレベーターが順次停止しました。

皆さまもご存じだと思いますが、本年6月2日からの大暴雨により、本院は大きな被害を受けました。今回の水害についての経過を写真とともに説明します。



総合青山病院正面玄関



正面玄関浸水

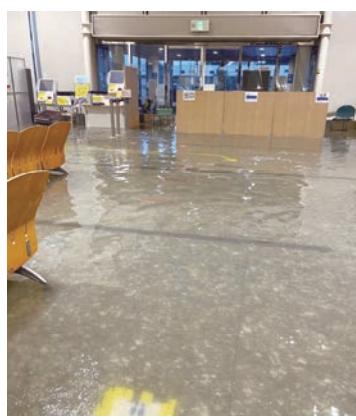


厨房

6月3日(土) 入り雨は小降りになっていましたが、午前1時には院内1階フロアに15センチ程度の浸水となりました。午前4時には30センチの浸水となりました。水が引くまでの間、入院患者さまには非常食の提供をしました。



本館1階廊下



外来ロビー



第35回

院長からみなさまへ

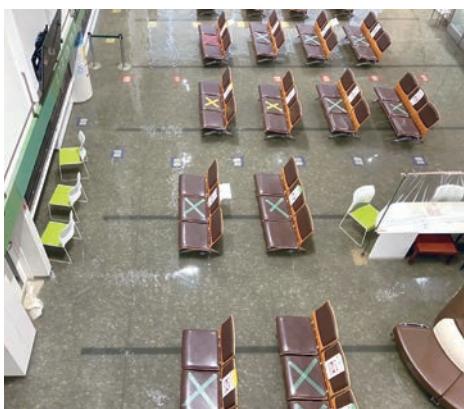
院長 小森 義之



サーバー室



本館1階廊下(30cm浸水)



本館1階待合い



CT復旧作業

午前9時ごろ火災警報器が作動しました。電子カルテのサーバー室から白煙が発生し、サーバー電源がダウンしました。



職員清掃



本館1階廊下(30cm浸水)

午前10時ごろ、周囲道路の冠水の改善は認めませんでしたが、院内の水が引いてきたため、院内に残っている職員で水かきを開始しました。午後3時ごろにやっと道路の冠水状態が膝あたりとなり、職員の通勤のためバスでの送迎を開始し、避難していた一般の方は帰宅可能となりました。その後職員が集合し、床の水の搔き出し、掃除・床下パネルの解放などを施行し、各業者に清掃・修理を依頼しました。

6月4日(日)院内の清掃作業
復旧作業と並行して土曜日分の透析を実施しました。

6月4日(日)院内の清掃作業
復旧作業と並行して土曜日分の透析を実施しました。

6月5日(月)臨時休診としましたが、電子カルテで処方箋の発行が可能となり、希望する患者さまには処方箋を発行しました。



院内清掃

今後、当院では水害による病院機能を維持するため、浸水を未然に防ぐ強力な止水板や排水ポンプの整備をいち早く進めてまいります。

しかしながら、非常に高額な費用が掛かるため、「クラウドファンディング」を計画しております。詳細はまた追って通知させていただきます。

皆さまの温かいご支援を何卒よろしくお願ひ申し上げます。

ご寄付のご協力はこちらのQRコードから(12月より)➡



令和5年4月、当院に新人職員が入職しました。
オリエンテーションや各部門での研修を終え、
それぞれの部署へ配属されました。
皆さまにも温かく見守って
いただけたらと思います。
よろしくお願ひいたします。



新人職員 6ヶ月が過ぎて

看護師

A病棟



今では受け持つことができる患者さまの人数も増えましたが、まだまだ病態生理の理解が足りていないと感じることも多く、日々疾患について学んでいます。毎日忙

しさを感じながらも持ち前の「笑顔」を大切に看護に努めています！

看護師

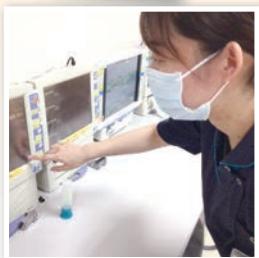
A病棟



急性期病棟は患者さまの状態の変化が著しく、細かい観察が必要とされるため責任の重さを感じています。まだまだ不安があり未熟ですが、患者さまに寄り添った看護を提供し「ありがとう」と言っていただけのような看護師になれるよう成長していきたいです。

看護師

B病棟



新人らしく笑顔と元気を忘れずに患者さまとの関わりを大切にしながら過ごしています。患者さまも笑顔で元気になれるように一日一日を大切に経験を積んで

いきたいです。

看護師

B病棟



看護師として働くことに喜びを感じる反面、求められる知識・技術の多さに不安が募る日もあります。先輩方の支えもあり、日々やりがいを感じながら看護をしています。患者さまの思いに寄り添った看護師でいるように努力していきたいです。

看護師

西1病棟



患者さまのリハビリで、できる動作に合わせた日常生活援助に日々難しさを感じていますが、少しずつできる看護が増え嬉しさを感じています。患者さまの思いに

寄り添い安心感を与えられる看護師を目指して頑張っていきます。

看護師

西2病棟



私は療養病棟所属になります。特に清潔ケアに力を入れており、患者さまが病院の中でも安楽に過ごせるよう日々心がけています。患者さま・ご家族とじっくりと向き合い、より良い看護を目指して、人としても成長していきたいです。

看護師**手術・中央材料室**

入職して6か月が経過し、今は器械出し看護師として先輩から助言や指導を受けて日々学んでいます。手術室は患者さまの命に直結する部署である為、看護師同士や医師との細やかな報告・連絡・相談を行っていく必要があると強く感じています。

看護師**手術・中央材料室**

学生時代に学んだこと以外に求められる知識が多く、圧倒される日々を送っています。今は手術の流れを把握して安全に器械を渡すことが出来るよう頑張っています。

手術室看護師として患者さまに寄り添った関わりが出来るように精進していきたいと思います。

薬剤師**薬局**

試験とは違う知識が要求されることで毎日力不足を痛感しています。病棟や医師からの問い合わせをお待たせすることもしばしばですが、少しずつひとりで出来ることも増えてきました。大変ではありますが、患者さまの治療のために薬の知識を深めていきたいです。

診療放射線技師**放射線技術室**

入職して半年が経ちました。初めは分からないことばかりでしたが、先輩方のご指導のもと、入職当初よりできることも増えてきました。

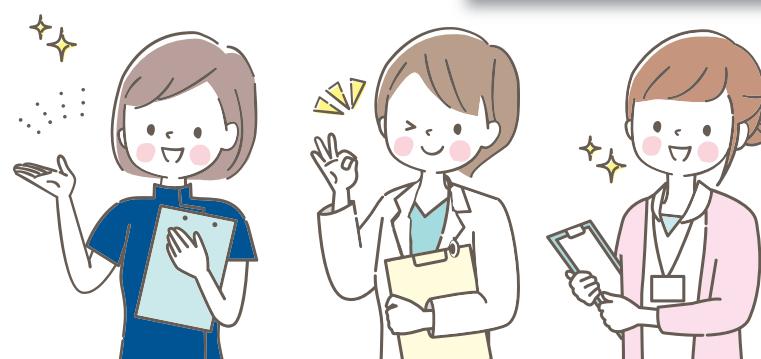
しかし、仕事をこなすだけではなく、効率も重視しなければならず、先輩方に比べ、まだまだ自分の未熟さを痛感します。今後は、効率良く仕事ができるよう、患者さまの見通しを持ちながら、丁寧さも忘れずに、気持ちに寄り添った医療を提供できるように努めていきたいです。

医療事務**医事課**

6ヶ月が過ぎて、色々なことを学ぶ事が出来ていると思います。様々な人と触れ合うことで、対応の仕方などを学ぶ事ができ、自分の成長に繋がっているのではないかと思っています。まだまだ未熟な所が多くあるので、これからも少しずつ経験を積みつつ、できることをもっと増やしていきたいと思います。

社会福祉士 (MSW)

入職してから半年が経ち、先輩方の指導のおかげで出来る業務が増えていると実感する一方で、知識不足や経験不足を痛感しています。まだまだ未熟ですが、一人前の相談員になれるようにこれからも研鑽を重ねていきたいと思います。

地域医療連携室



第49回 職場紹介

B 病棟

慢性期、更には終末期に至るまで様々な病期の患者さまが入院生活を送られています。

慢性期、更には終末期に至るまで様々な病期の患者さまが入院生活を送られて、ます。

シャルワーカー、医療事務など多くの専門職種が連携を取り、それぞれが専門分野の力

い、それを専門分野の力を発揮し、患者さま・ご家族をチームで支援しています。

• 摂食機能療法 •

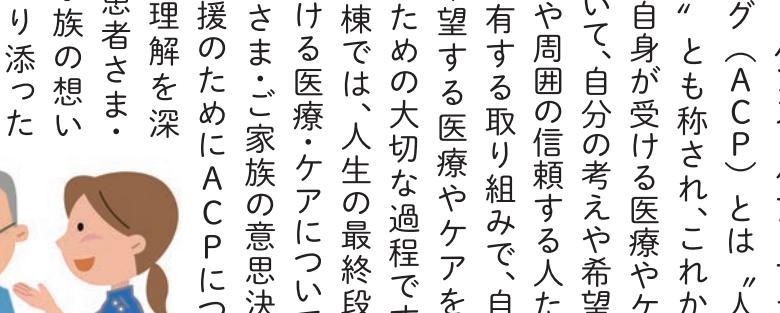
安寧 安全が人間生活を達成するための第一歩であることは、既に述べた通りである。しかし、この安全が実現するには、年間を通じて定期的に定期検査・検査・処置の介助、看護技術などの学習会を開催し、知識・技術の修得を深め、看護の質向上に努めています。また、5S活動（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）の推進にも力を入れ、安全で効率的、快適な環境作りに取り組んでいます。

チーム医療

... チーム医療

訓練などの準備体操、食形態の調整、食事姿勢の調整などを行い、安全に食事をする事で、詫嘸性肺炎を予防し、患者さまの食べる楽しみを支えています。

アドバンス・ケア・プランニング（ACP）とは、”人生会議”とも称され、これから自分自身が受ける医療やケアについて、自分の考え方や希望を家族や周囲の信頼する人たちと共有する取り組みで、自らが希望する医療やケアを受けるための大切な過程です。B病棟では、人生の最終段階における医療・ケアについて、患者さま・ご家族の意思決定の支援のためにACPについての理解を深め、患者さま・ご家族の想いに寄り添つた看護介入を目指しています。



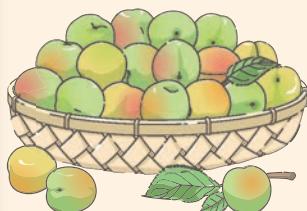


栄養のチカラ

旬のレシピ

さしす梅 鶏肉のさつぱり煮

管理栄養士が考える、栄養に配慮した
体に良いレシピや栄養情報を
お届けします。



材料(2人分)

| | |
|----------|----------|
| ご飯 | 2膳(300g) |
| さしす | 大さじ2 |
| さしす梅(大粒) | 1粒 |
| しらす干し | 20g |
| 大葉(千切り) | 2枚 |
| いりごま | 適量 |

さし酢ご飯

材料(4人分)

| | |
|--------|-----------|
| 鶏もも肉 | 1枚(約300g) |
| 油 | 適量 |
| 生姜 | 1かけ(15g) |
| ☆さしす | 大さじ4 |
| ☆料理酒 | 大さじ2 |
| ☆砂糖 | 大さじ3 |
| ☆醤油 | 大さじ2 |
| ☆みりん | 大さじ2 |
| 卵 | 2個 |
| ブロッコリー | 40g |

作り方

- さしす梅を種から外し食べやすい大きさに切る。
- 大葉を千切りにし、水にさらす。
- ご飯にさしす、さしす梅、しらす、水をきった大葉を混ぜあわせる。
- 器に盛り付け、上からいりごまを散らす。



さしす梅

材料(つくりやすい分量)

| | |
|------------------|------|
| 完熟梅 | 1kg |
| ざらめ糖 (または氷砂糖) | 300g |
| 粗塩 | 100g |
| 酢 | カップ4 |

作り方

- 鶏もも肉を食べやすい大きさに切り、生姜をスライスする。卵、ブロッコリーを茹でる。
- 中火で熱したフライパンに油をひき、鶏肉を皮目から入れる。
- 色が変わってきたら裏返し、両面を焼く。キッチンペーパーで余分な油をふき取る。
- 鶏肉に火が通ったら☆印の調味料と生姜、茹で卵を加え、落とし蓋をして弱火で20分程度煮る。
- 落とし蓋を取り、時々、鶏肉を裏返しながら煮汁が少なくなるまで弱火で煮詰める。
- 器に盛り付けブロッコリーを添える。

作り方

- 梅を水洗いし竹串でなり口を取る。

- 水けを拭き、容器に入れる。

- ざらめ糖、粗塩を加え、酢を回しかける。

- 蓋をして、なるべく涼しい日の当たらない場所に2週間以上置く。

- 土用干し:梅をざるに取りだし、汁気をきる。間隔をあけて並べ屋外の日当たりの良い場所で三日三晩干す。

※残った漬け汁を「さしす」として料理に使用します。



毎年梅が出回る頃に梅干しを漬ける事があると思います。最近では塩分を控えた梅干しのレシピも考案されています。料理研究家の横山タカ子さんのレシピで、さしす梅は梅干し特有の酸っぱさ、塩っぽさがまるやかに仕上がるのです。「さしす」は梅の香りが豊かな甘酢です。副産物の「さしす」は梅の香りが豊かな甘酢です。今回はその「さしす」を使ったレシピを紹介します。

ふれあい箱の回答

たくさんのご意見ありがとうございます。

ご意見

入院患者の情報を看護師さんは共有してほしい。
看護師が変わる度、同じことを聞かれる。

B病棟 入院患者さま

お褒めの言葉

本病院での感想は第一にスタッフ全員の患者への対応の素晴らしさでした。外来も医師も検査関連も病棟もそれぞれのスタッフが多忙で常に駆け足状態で対応しているにもかかわらず適切で心温まる対応に徹しており毎日快適な日々を過ごすことができました。

A病棟 入院患者さま

温かいお言葉をありがとうございます。今後とも患者さま側に立った医療を目指し職員一同精進してまいりますのでよろしくお願ひいたします。

貴重なご意見をありがとうございます。
今後は情報共有や不足している情報を補い合うなどの対策をし、申し送りの徹底や情報共有に努めてまいります。
この度は申し訳ございませんでした。



編集後記

ここ最近、朝晩めつきり涼しくなってきましたね。秋と言えば読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋、色々な秋がありますが皆さまはどんな秋を堪能されていますか?私は最近、久しぶりに読書を始めました。読書することで、最近かなり増えてしまつたスマートフォンを見る時間を減らすことが出来ました。一冊読み終えるまでに時間はかかりますが一冊読み終えた後の達成感もあり、大変面白い本

と出合うことも出来ました。調べてみると読書のメリットとして知識量が増え、判断力が身につき、想像力が向上するそうです。皆さんも是非、読書の秋を始めてみませんか?

広報誌『ふれあい』では皆さまのお役に立てる情報をお届けし、楽しんで頂ける広報誌を目指し広報委員一同頑張っています。皆さんからのご意見、ご要望等あればぜひお聞かせ下さい。

病院の理念

患者さま側に立った全人的医療を目指します

基本方針

地域の中核病院として安全で質の高い医療に努めます
患者さまが安心出来るゆきとどいた診療を提供します
患者さまに信頼されるゆきとどいた看護を提供します
患者さまに満足されるゆきとどいたサービスを提供します
患者さまがやすらげる快適な環境を提供します

患者さまの権利

1. 適切で質の良い医療を受ける権利を有します
2. ご自分の医療の内容について知る権利と説明を受ける権利を有します
3. ご自分の医療の内容について自由に選択し決定する権利を有します
4. ご自分の医療について他の医師の意見を聞く権利を有します
5. 人格を尊重されプライバシーを保護される権利を有します
6. ご自分の診療録の開示を求める権利を有します